

個人質問

議会事務局 処理欄	令和4年5月17日 15時00分 受付
	質問順位 第8番

武豊町議会議長 石原 壽朗 殿

武豊町議会議員 野田 佳延

一般質問の通告について

令和4年第2回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
<p>1.聴覚障害者について</p>	<p>(趣旨説明)</p> <p>加齢性難聴は、老化に伴う進行的な聴覚障害で、場合によっては40歳代で補聴器が必要になる例も少なくありません。</p> <p>日常生活においてコミュニケーションをとることが困難となり得ることから、認知機能の低下やうつ病などの発症リスクを高める要因になっていると言われていています。</p> <p>加齢性難聴者の生活を支える有効な手段として補聴器の使用がありますが、日本での使用率は欧米と比べて、極めて低いと感じています。</p> <p>中には、高齢者の方が自費で補聴器を購入し、生活をしていると聞いたことがあります。</p> <p>また、補聴器は常時使用する器具であるため破損等が考えることから、補聴器を購入する際には、加齢性難聴の方にも助成金制度が必要だと思うことから、以下質問します。</p> <p>【質問事項】</p> <p>① 本町において令和4年4月現在の身体障害者手帳保持者の等級別人数及びそのうちの聴覚障害者の人数は。</p> <p>② 身体障害者手帳保持者の補聴器の補助についての申請方法及び令和3年度中に補聴器の補助を受けた件数は。</p> <p>③ 補聴器の補助の限度額はあるのか。また、補助の回数制限はどのようになっているのか。</p> <p>④ 補聴器の補助は、加齢性難聴の方に対しても適用されるべきと考えるが町の考えはいかがか。</p>